

インタビュー内容【特定非営利活動法人 Homedoor】

Q 1. 主に行っておられる事業について教えてください。

A. ホームレス状態を生み出さない社会を目指し、路上生活から脱出するための就労支援と生活支援、偏見を無くすための啓発活動を行っている。

Q 2. 条例指定を取得しようと思った理由や、条例指定取得までのエピソードをお聞かせください。

A. (1) 条例指定を取得しようと思った理由

ホームレス支援は寄附者を集めるのが困難な分野のため、少しでも寄附してくれるように、税制優遇のある認定NPO法人を目指したいと考えた。ただ、いきなり認定NPO法人になるにはハードルが高かったため、認定制度の基準の1つである条例指定法人からステップアップしていこうと考えた。

A. (2) 条例指定取得までのエピソード

条例指定申出書の作成に苦労した。何を出したらいいのか手探りな部分も多く、何をどうしたらいいのかというところから始まり、役所に問合せをしてという感じで結構大変だった印象が残っている。認定を取得する際は、条例指定申出書の経験が役立ちやり方がある程度わかっていたので、何を提出したらいいのか分かりやすかった。

Q 3. 条例指定取得後変化はありましたか。

A. (1) 条例取得に伴い、周囲からの評価が変わったと感じた点

「条例指定NPOになりました」とフェイスブックやホームページで公開させていただくと、皆さんから反響を沢山いただいた。これまで応援してくださった方が、今までちゃんとやってきたと認めてくれる機会になった。

A. (2) 寄附に関して

「控除されるんですね」と確認していただく機会が増えた。条例指定後、暫くして認定も取得したが、条例申出時に年間50人程度だった寄附者が、今では毎月200人程度寄附して下さる。以前は税控除があると言えず、寄附のお願いを切り出しにくかったが、お願いしやすくなるきっかけとなった。

Q 4. 多くの方から寄附を集めるためにどのような工夫をされておられるか教えてください。

A. 寄附自体は、講演会を行う際、アンケートをお配りして一緒に寄附のお願いをさせてもらったり、その後また連絡を取りやすいようにアンケートに連絡先を記載する欄を設けるなど工夫している。呼ばれていく講演会だけでなく、自主的に開催する年次報告会等でも寄附につながるよう、案内している。

Q 5. これから条例指定を取得したいと思っておられるNPO法人へのアドバイスをお願いします。

A. 寄附者の方の情報をちゃんと集めておくこと。寄附者数が少ないうちは比較的管理しやすいと思うので、早い段階から寄附者の方の細かい情報を集めておくと、後々、指定手続きの中で確認されることも多いし、寄附者の方に連絡するのに役に立つ情報にもなる。しっかりそういう情報を集めておくことが認定や条例指定に繋がる大きな一歩になるんだなと思った。